

土木施工管理技術検定試験の 平成27年度実施状況と平成28年度実施について

(一財) 全国建設研修センター土木試験部

建設業法に基づく1級及び2級土木施工管理技術検定試験は、国土交通大臣指定試験機関である(一財)全国建設研修センターが実施しており、平成27年度試験の実施状況と28年度実施予定は次のとおりです。

1. 平成27年度実施状況

(1) 1級土木施工管理技術検定について

	学科試験	実地試験
試験日	7月5日(日)	10月4日(日)
試験会場	13地区30会場	13地区26会場
受験者数	35,810人	27,547人
合格者数	19,551人	10,266人
合格率	54.6%	37.3%

受験者数は、学科試験では前年度と比較して8.1%増、実地試験では1.7%減でした。

合格率は、学科試験では前年度比-3.9ポイント、実地試験では前年度比-2.2ポイントで、それぞれ前年度を下回りました。

(2) 2級土木施工管理技術検定について

試験日	10月25日(日)	
【種別：土木】		
	学科試験	実地試験
試験会場	19地区40会場	
受験者数	33,383人	31,792人
合格者数	22,198人	11,336人
合格率	66.5%	35.7%

受験者数は、学科試験では前年度比較で12.2%増、実地試験でも11.6%増でした。

合格率は、学科試験では前年度比+13.1ポイント、実地試験では前年度比+2.2ポイントで、それぞれ前年度を上回りました。

【種別：鋼構造物塗装】

	学科試験	実地試験
試験会場	4地区4会場	
受験者数	402人	460人
合格者数	249人	145人
合格率	61.9%	31.5%

【種別：薬液注入】

	学科試験	実地試験
試験会場	4地区4会場	
受験者数	130人	139人
合格者数	90人	37人
合格率	69.2%	26.6%

2. 平成28年度実施について

平成28年度は、4月に1級及び2級の受験申込受付を行いました。(受付終了)

1級は、学科試験を7月3日(日)に、札幌・釧路・青森・仙台・東京・新潟・名古屋・大阪・岡山・広島・高松・福岡・那覇の13地区で実施し、8月17日(水)の学科試験合格発表を経て、実地試験を10月2日(日)に学科試験と同じ13地区で実施します。

2級は、学科・実地試験を10月23日(日)に、上記13地区に秋田・富山・静岡・松江・高知・鹿児島を加えた19地区で実施します。

また、28年度から、学科試験のみの試験地として熊本でも実施します。

合格発表日は、1級の実地試験が平成29年1月17日(火)、2級の学科・実地試験が平成29年2月2日(木)です。

なお、平成28年度試験より下記の通り受験資格が改正されました。

- ①専門学校卒業者の受験資格の取扱いが明確化されました。
- ②2級学科試験のみの受験が、受験年度中に年齢が17歳以上であれば可能となり、早期の受験が出来るようになりました。その他詳細については、全国建設研修センターのホームページ (<http://www.jctc.jp/>) 等でご確認ください。